

全国高等学校教育改革  
研究協議会

世界で活躍できるトップレベル  
人材の育成

令和元年10月23日（水）  
愛知県教育委員会高等学校教育課  
主査 伊藤君江

## あいちの教育が目指す姿

- **愛知県教育振興基本計画**

「あいちの教育に関するアクションプラン」(平成19年4月)

「あいちの教育に関するアクションプランⅡ」(平成23年6月)

「あいちの教育ビジョン2020」(平成28年2月)

⇒「自らを高めること」と「社会に役立つこと」

を基本視点とする「あいちの人間像」の実現

- **県立高等学校教育推進基本計画(平成27年3月)**

⇒時代の変化や生徒のニーズを踏まえた

高等学校づくりの推進

## 県立高等学校教育推進基本計画の概要

1 グローバル社会で活躍できる人材の育成

2 キャリア教育と職業教育の一層の充実

3 魅力ある高等学校教育の基盤づくり

4 生徒のニーズを踏まえた様々なタイプの  
高等学校の配置

5 生徒が減少する地域における対応

## 県立高等学校の設置状況(令和元年度)

県立高等学校数	150校
うち全日制単独設置校	121校
全日制定時制併置校	26校
定時制・通信制併設校	1校
定時制単独設置校	1校
通信制単独設置校	1校

## グローバル社会を生きる多様な人材の育成

### ○SSH、SGH、SPH

SSH(8校)、SGH(1校)、SPH(1校)

※令和元年度現在

### ○グローバル教育

あいちグローバル人材育成事業

### ○STEM教育

あいちSTEM教育推進事業

## あいちグローバルハイスクール(AGH)について①

### 令和元年度指定校

(指定期間:令和元年度から令和3年度の3年間)

⇒愛知県立旭丘高等学校

※令和2年度、愛知県立時習館高等学校を指定(予定)

## あいちグローバルハイスクール(AGH)について②

○スーパーグローバルハイスクール(SGH)の取組の継承

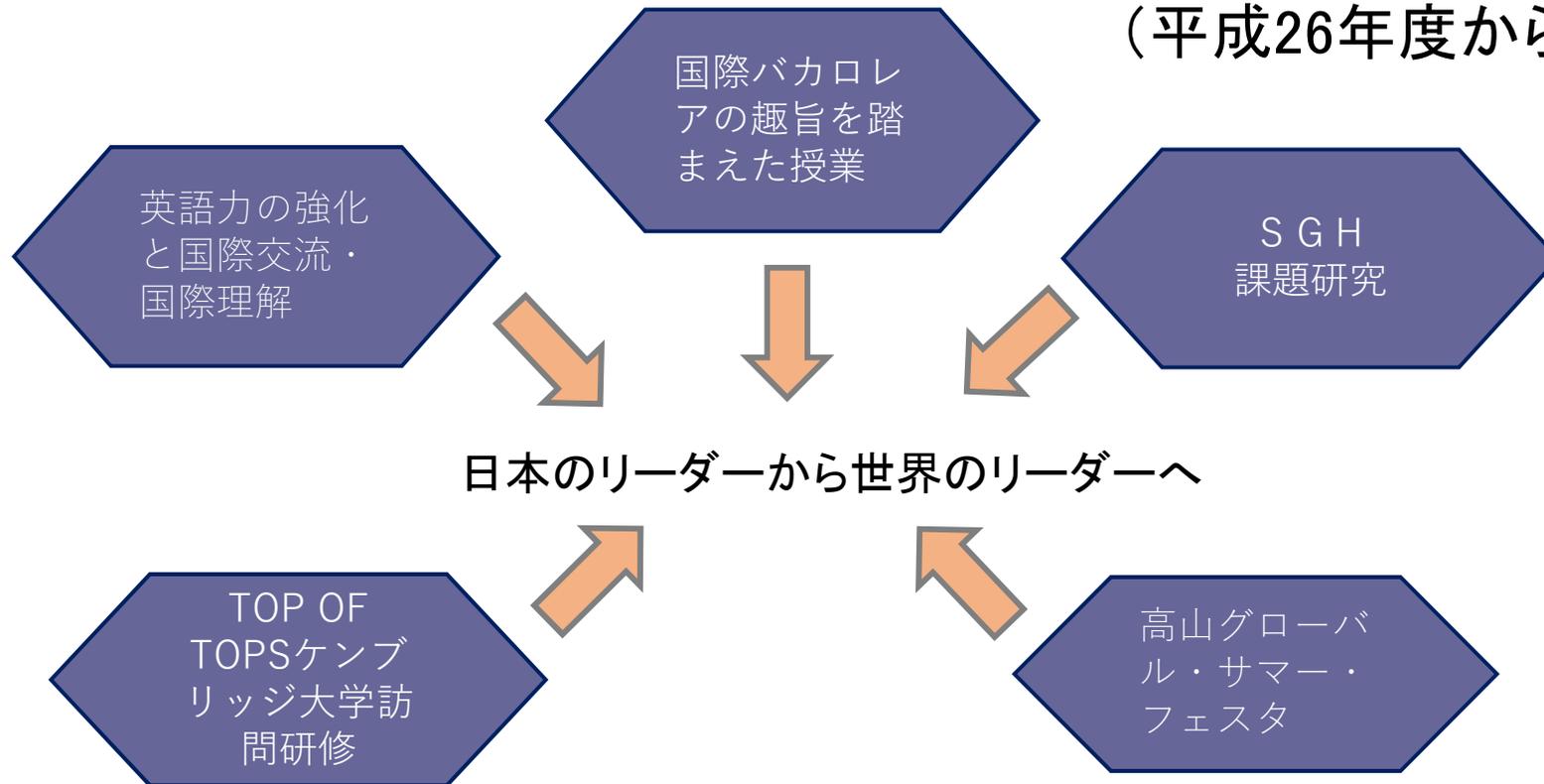
- ・国際的に活躍できるグローバル・リーダー
- ・地域と国際社会との架け橋となる人材

の持続的な育成

# SGHとしての取組①

## 愛知県立旭丘高等学校のSGHの取組

(平成26年度から5年間)



## SGHとしての取組②

### 愛知県立旭丘高等学校のSGHの主な取組内容

○TOP OF TOPSケンブリッジ大学訪問研修

⇒世界最先端の研究環境を体験

○高山グローバル・サマー・フェスタ

⇒SGHの生徒による討論

○SGH 課題研究

⇒韓国の生徒との英語による意見交換

## あいちグローバルハイスクール(AGH)の取組

### ○SGHとして実施した取組の継続・発展

- ・コアスクールとの連携によるグローバル教育の充実
- ・合同海外派遣(合同研修会の実施)

#### ※コアスクール

県事業において、県立高等学校13校を英語教育の拠点校(ハブスクール)として指定。

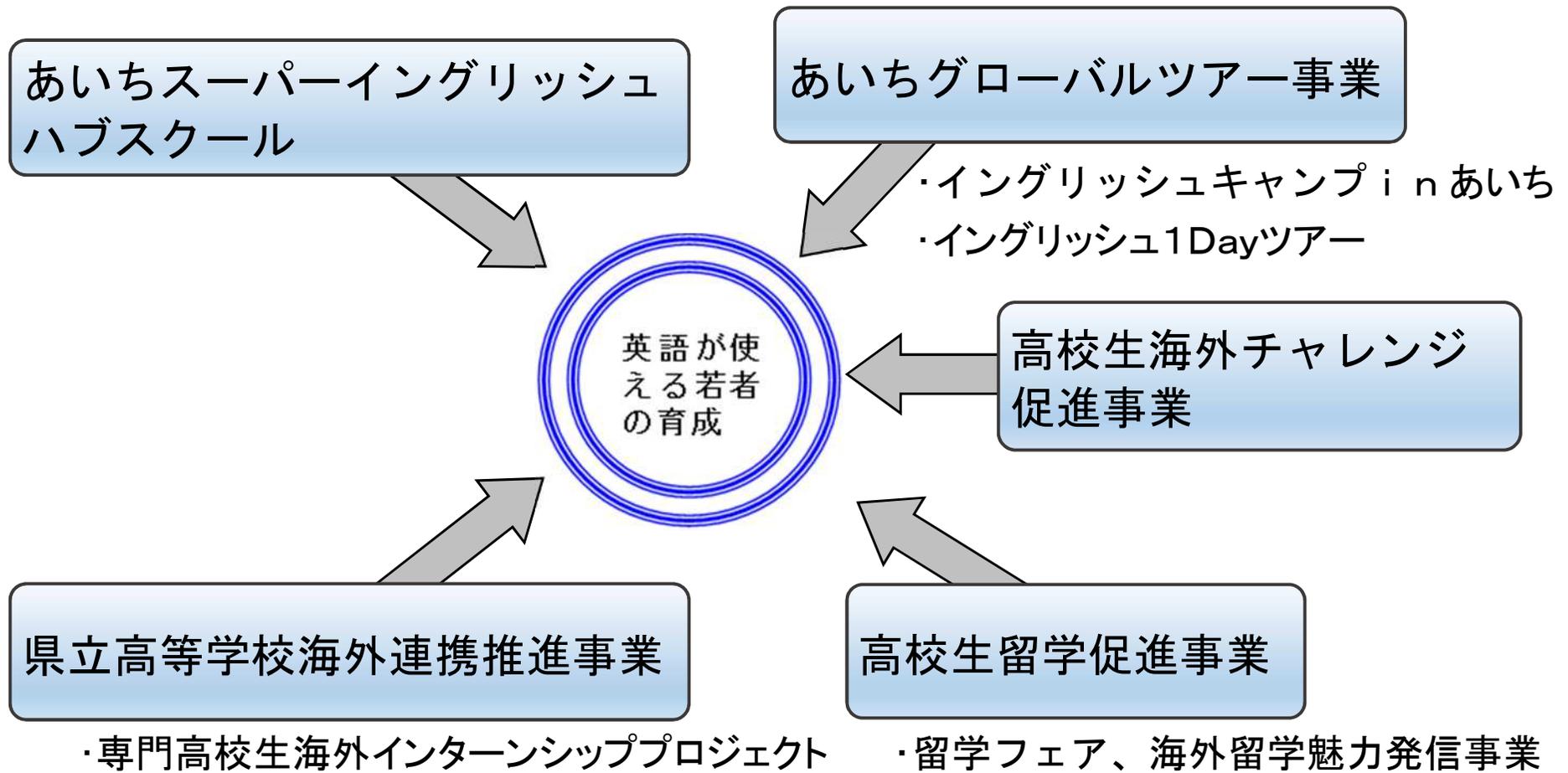
さらに、拠点校の中心的な役割を担う目的で、平成30年度からそのうちの4校をコアスクールとして指定。

## 今後の課題と展望

○文理バランスの取れた生徒の育成

○持続可能なネットワークの構築

## 【参考】あいちグローバル人材育成事業



## 【参考】愛知県のグローバル教育

### 期間のある研究指定

#### ● S G H を A G H※へ

【育成を目指す資質・能力】  
社会課題に対する深い関心・教養、  
問題解決力、論理的思考力、  
コミュニケーション能力、  
国際的素養

#### ● イングリッシュ ハブスクール (13校)

【育成を目指す資質・能力】  
英語によるコミュニケーション能力

### 学科・コースの設置

#### 国際教養科 (4校) ●

【育成を目指す資質・能力】  
外国語によるコミュニケーション能力、  
異文化理解

#### 国際理解コース (6校) ●

【育成を目指す資質・能力】  
外国語によるコミュニケーション能力、  
異文化理解

※A G H : 県事業「あいちグローバルハイスクール事業」

全国高等学校教育改革  
研究協議会

世界で活躍できるトップレベル  
人材の育成

ご清聴ありがとうございました